



ROTARY INTERNATIONAL

ロータリー：人類のために活動します
www.rotary.org

ロータリー概要

創立：
1905年2月23日
米国イリノイ州、シカゴ

創設者：
ポール・ハリス
(シカゴの弁護士)

クラブ数：
200以上の国や地域に
3万3千のクラブが存在

会員数：
120万人の男女

ポリオ：
1988年、ロータリーは、
世界保健機関 (WHO)、
米国疾病対策センター、
ユニセフとパートナーと
なり、世界ポリオ撲滅推
進計画に乗り出す

ロータリーを
体験しよう

ロータリーの会員となること
によって、新たな友情を
築き、人々を助けるボラン
ティア奉仕の喜びを分かち
合うことができます。

ロータリー・クラブ例会は、
会員が交流し、人脈を築き、
地元ニーズや各自の関心
と才能に応じた奉仕活動を
計画する場です。さらにロ
ータリー・クラブは、海外の
クラブと組んで、国際的な
奉仕プロジェクトを合同で
実施し、異文化理解を推進
しています。

ロータリー・クラブは、あら
ゆる人種、文化、信条の人
々に開かれています。

ロータリーに関する詳細は、
ロータリーのウェブサイト
(www.rotary.org) をご覧
いただくか、最寄りのロ
ータリー・クラブにお問い
合わせください。

ポリオ撲滅に向けたロータリーの揺るぎない努力

ポリオを永久に葬り去るために、 5億5千万米ドルの資金集めに挑む奉仕団体とゲイツ財団

この20年間、ロータリー・クラブは、手足の不自由という後遺症をもたらすポリオ(脊髄性小児麻痺)を世界から根絶するために、ありとあらゆる力を尽くしてきました。

ロータリーの熱意、そしてポリオ撲滅の主導団体としてのロータリーの重要な貢献を評価したビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は、ロータリーが2億ドルの資金をポリオ撲滅のために独自に調達することを条件に、ロータリーに2億5千万ドルの補助金を授与しました。これを受けたロータリーは、それまでの目標額であった

ほとんどの先進国においては、ポリオの流行は遠い昔のこととなりましたが、アジア、アフリカ、中東の一部の子供たちにとっては、ポリオは今でも脅威となっています。しかし、わずか60セント(約65円)の経口ポリオワクチンで、一人の子供を一生ポリオから守ることができるのです。

現在、ポリオ撲滅推進計画は深刻な資金不足に直面しており、20年にわたって着実に進展を見せてきたこの活動は、危機に瀕しています。さらなる資金が確保できなければ、ポリオの感染が再び広がる危険



ベトナムのハノイの子供に経口ポリオワクチンを投与するビル・ゲイツ氏。



ロータリーのポリオ撲滅活動にご協力ください。詳しくは、
www.rotary.org/endpolioから

1億ドルにさらに1億ドルを加え、合計2億ドルの募金を目指して活動を行っています。

2007年、ゲイツ財団はロータリーへの最初の補助金1億ドルを既に授与しており、この2団体が投入した合計額は、これまでに5億5千万ドルにも上っています。この資金すべてが、ポリオ常在国と高リスク国におけるポリオ撲滅活動に使用されることとなります。

米国で自然発生したポリオの感染が最後に見られたのは1979年のことで、世界のポリオ患者数は、99パーセント減少

性があるのです。今回のロータリーとゲイツ財団の歴史的な資金協力は、このような状況の中、まさに絶妙なタイミングで結ばれました。

国際的な人道奉仕団体であるロータリーは、1985年に「ポリオ・プラス」と呼ばれる画期的なプログラムを開始し、以来、7億米ドル以上を寄付してきました。さらに、世界中のロータリー・クラブの会員たちは撲滅活動に無数の時間を捧げてきました。このような努力を続けてきたロータリーは、ゲイツ財団からの条件

付き補助金を喜んで受け入れました。200以上の国と地域、3万3千のロータリー・クラブが存在し、その所属する会員の数は120万人。これら会員たちは、自らも寄付を捧げるとともに、募金活動や募金イベン

トを実施したり、地域社会からの支援を求めるなど、資金集めに奔走しています。ポリオのない世界を実現するという目標の達成まで、あと一歩。残る選択肢は、撲滅の実現のみです。

ポリオ撲滅という歴史的な取り組みへの支援に関心のある方は、ウェブサイトwww.rotary.org/endpolioをご覧ください。

ロータリー：世界平和に尽くすボランティアが集まった世界的なネットワーク

人道的奉仕に対するロータリーの熱意は、世界のあらゆる地域で発揮されています。

干ばつに苦しむエチオピアの農村での井戸の設置、中国の地震被災者への援助、アフガニスタンの少女や女性に初めての教育機会の提供など、

ロータリー・クラブは、恵まれない人々を助けるために、地域社会と世界で草の根の活動を行っています。

世界に120万人いるロータリー・クラブの会員は、事業や専門職務に携わる地域社会のリーダーであり、「超我的奉

仕」という標語の下に結束しています。200以上の国と地域に3万3千のクラブを有するロータリーは、貧困、非識字、飢餓、疾病など、紛争や暴力の根底にある原因の解決に取り組みながら、平和と理解を推進しています。組織全体としてのロー

タリーの第一目標は、世界からポリオを撲滅することです。

またロータリーは、将来のリーダーが世界的な平和構築に必要な土台を身につけるための画期的な教育プログラムを提供するなど、世界理解を目指す直接的なアプローチを

取っています。世界6カ所にある「国際問題研究のためのロータリー・センター」では、次世代の政府高官や外交官、各業界のリーダーとなる人々を対象に、戦争や暴力を世界から減らためのスキルを学ぶ2年間の修士課程を提供しています。毎年60名までの世界平和フェローが、仕事での実績や学業成績を基に世界選考審査を通じて選ばれます。フェローとなる候補者を推薦するのは各地域のクラブであり、ロータリー会員は草の根で重要な役割を果たしています。

ロータリー・センターは、国際基督教大学(日本、東京)、サルバドル大学(アルゼンチ

ナ州)のキャンパス内に設置されています。

タイ、バンコクのチュラロンコン大学に設置された7つ目のロータリー・センターでは、政府高官や非政府団体・国際企業の中級・上級職員を対象に、3カ月のプログラムが提供されています。ここでは、すぐに実践できるスキルや知識を学ぶためのカリキュラムが生まれ、年に2回、最高25名のフェローを受け入れています。

1905年以来、ロータリー・クラブは、地元地域社会と世界で、世界をより良く平和な場所にするため、一度に一人ずつ、家族ずつ、そして一地域



韓国とモンゴルのロータリー・クラブの会員が協力して、モンゴル南部のゴビ砂漠の拡大を防ぐ防風林を作るために数千本の木を植えました。

「たった一人ではできることには限界があるが、人々が力を合わせれば、成し遂げられないことはほとんどない」

ン、ブエノスアイレス)、ブラッドフォード大学(イングランド、ウェストヨークシャー州)、クイーンズランド大学(オーストラリア、ブリスベン)、カリフォルニア大学バークレイ校(米国カリフォルニア州)、ならびに合同運営されているデューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国ノース

社会ずつ、人々の生活を変えてきました。

ロータリー・クラブならびにロータリー・センター・プログラムに関する詳細は、ロータリーのウェブサイト(www.rotary.org)をご覧ください。最寄りのロータリー・クラブにお問い合わせください。